

令和4年8月1日

これまでに大腸癌の治療を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

那覇市立病院外科では「低位前方切除術における経肛門ドレーンの有用性の検討」という臨床研究を行っております。この研究は、【低位前方切除術における経肛門ドレーンの有用性】を調べることを主な目的としています。そのため、過去に大腸癌の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

- ① この調査研究は那覇市立病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間：倫理委員会承認後 ～ 令和5年4月30日まで

対象調査期間：平成19年1月1日 ～ 令和4年5月31日まで

- ② 今回の調査研究の対象はこれまでに大腸癌の治療を受けた患者さんのカルテ、画像所見です。

情報：病歴、治療歴、合併症等の発生状況 等

試料：血液、手術検体 等

- ③ 外部への試料・情報の提供

ございません

- ④ 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

- ⑤ 使用するデータは個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

- ⑥ 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

- ⑦ 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は那覇市立病院に帰属し、あなたには帰属しません。

⑧ この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

⑨ 研究組織

那覇市立病院 外科

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の連絡先まで連絡ください。その場合でも同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

那覇市立病院 外科 医師

研究責任者：上江洌一平

T E L : 098-884-5111(代)